

色彩の心理

樹木画や人物画などの描画療法をはじめ、学校での子どもたちの美術作品、相談室に入室した子ども達が描く絵など、臨床現場で私達は多様な色彩表現に出会います。激しい筆致で塗られた色、何気なく選ばれた色が、その子の「今ここ」の心情を雄弁に物語っているように感じることも少なくありません。今回の講座では、色とその色が持つ意味、色の与える影響や効果などに注目し、色について考え、色彩表現への理解を深めていきます。

色は光とともに生まれました。

人間は生れてから死ぬ迄意識していても、いなくても 色は目だけではなく、心と体全部で感じ、さらに影響されています。色それ自体が意味を持つものです。私達がなに気なく使ったり、選んだりする色は私達の心身からのメッセージでもあります。誰でも影響を受けたり、表現する色について一緒に考え、学んでいきたいと思います。

愛原心理研究所 愛原由子

日時：2018年4月14日（土）13：30～16：30

場所：西武池袋線 石神井公園駅周辺の会場

講師：愛原由子（愛原心理研究所 所長）

参加資格：臨床心理士、相談員など

参加費：4000円（資料代込）

申込：先着順 20名



ソンディ心理学研究所